
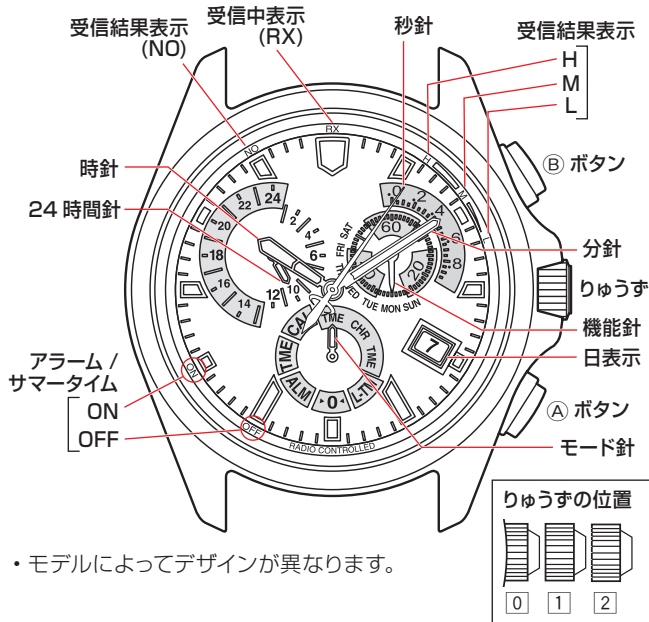


E61x 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。

 E61x 取扱説明書

各部の名称



• モデルによってデザインが異なります。

モードを切り替える

6つのモード、[TME] (時刻)、[CAL] (カレンダー)、[ALM] (アラーム)、[CHR] (クロノグラフ)、[L-TM] (ローカルタイム)、[▶0◀] (基準位置修正) を切り替えます。

• 3カ所の [TME] (時刻) モードは同じ時刻を表示します。

1. りゅうずの位置を **①** にする
秒針が 30 秒を指して停止します。
2. りゅうずを回して、モードを切り替える
モード針が動いて、モードが切り替わります。
3. りゅうずの位置を **②** にして、終了する

電波受信の結果を確認する

• この時計は、日本の標準電波を毎日午前 2 時に受信し、時計 / カレンダーを自動で合わせます。午前 2 時に受信できなかったときは、午前 4 時に再度受信を試みます。

1. モードを [TME][L-TM] にして、りゅうずの位置を **②** にする
2. **Ⓐ** ボタンを押す
秒針が動き、前回の電波の受信結果を指します。

| 表示 | 受信結果 |
|----|--------------------------|
| H | 非常に良い環境で電波を受信したとき。 |
| M | 成功 良い状態で電波を受信したとき。 |
| L | 良くない状態で電波を受信したとき。 |
| NO | 受信に失敗したとき。(手で受信を行ってください) |

• 受信に失敗している場合は、「電波を手動で受信する (強制受信)」の手順に従い、電波受信をしてください。

3. **Ⓐ** ボタンを押して、終了する
現在の時刻に戻ります。
• ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

電波を手動で受信する (強制受信)

• 受信が完了するまでに、2分から15分程かかります。

1. モードを [TME][L-TM] にして、りゅうずの位置を **②** にする
2. **Ⓐ** ボタンを 2 秒間以上押し続ける
確認音の後、秒針が「RX」を指し、電波受信を始めます。受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。
受信に成功した場合：ビッピッと音が 2 回鳴り、修正された時刻を表示します。
受信に失敗した場合：ピッと音が 1 回鳴り、時刻は修正されず、現在の時刻に戻ります。
• 受信を中断したいときは、**Ⓐ** ボタンを 2 秒間以上押します。

ローカルタイムを設定する

他の地域の時刻を表示することができます。

- [TME] の時刻を基準に、- 20 ~ + 3 時間の範囲 (1 時間単位) で時刻を設定できます。
- サマータイムが「ON」のときは、設定の範囲が - 19 ~ + 4 時間になります。

1. モードを [L-TM] にして、りゅうずの位置を **②** にする
秒針がサマータイムの「ON」または「OFF」を指して停止します。
2. りゅうずを回して、針をローカルタイムの時刻に合わせる
• りゅうずを素早く回転させると、針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
• 24 時間針を見て、午前 / 午後を間違えないよう注意します。
3. りゅうずの位置を **②** にして、終了する
カレンダーが設定した時刻に合った日と曜日に変わります。

サマータイムを設定する

設定したローカルタイムに、サマータイムを適用することができます。

1. モードを [L-TM] にして、りゅうずの位置を **②** にする
秒針がサマータイムの「ON」または「OFF」を指して停止します。
2. **Ⓑ** ボタンを押して、サマータイム設定を変更する
• **Ⓑ** ボタンを押すごとに確認音が鳴って、サマータイムの ON/OFF が切り替わります。「ON」にすると、時刻の表示が 1 時間進みます。
3. りゅうずの位置を **②** にして、終了する

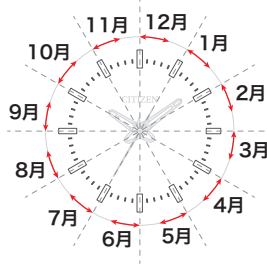
時刻を手動で合わせる

1. モードを [TME] にして、りゅうずの位置を ② にする
秒針が、連続回転したあと通常の運針に戻ります。
2. ④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押す
秒針が 0 秒を指して停止します。
3. りゅうずを回して、時刻を合わせる
 - りゅうずを素早く回転させると、針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
 - 24 時間針を見て、午前 / 午後を間違えないよう注意します。
4. 時報に合わせて、りゅうずの位置を ① にする
秒針が動きはじめます。

カレンダーを手動で合わせる

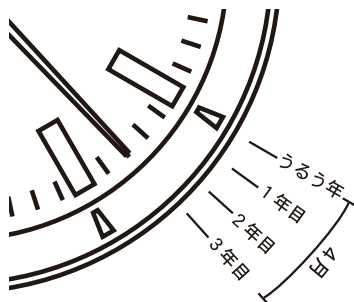
• この時計のカレンダーは、うるう年を含む 2100 年 2 月 28 日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

1. モードを [CAL] にして、りゅうずの位置を ② にする
現在設定されている年と月が秒針で表示されます。
2. りゅうずを右に回して、年と月を合わせる
 - りゅうずを左に回して合わせることはできません。
 - 月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



• 年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。
うるう年からの経過年については、サポートの「仕様・機能・購入」から、うるう年経過年早見表をご参照ください。
<http://citizen.jp/cs/guide/index.html>

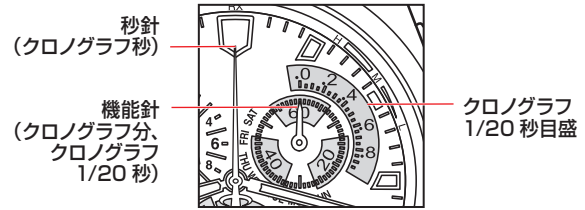
(例) 2015 年 4 月に合わせるときは
4 月 → 4 時の範囲
2015 年 → うるう年から 3 年目



3. ⑥ ボタンを押す
機能針が回転して、日表示が合わせられるようになります。
4. りゅうずを回して、日表示を合わせる
 - りゅうずを素早く回転させると、日表示が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
5. ⑥ ボタンを押す
機能針が往復運動のあと曜日を指して、曜日が合わせられるようになります。
6. りゅうずを回して、曜日を合わせる
7. りゅうずの位置を ① にして、終了する

クロノグラフを使う

- 1/20 秒単位、最大 60 分まで計測できます。
- クロノグラフ使用中は、秒針がクロノグラフ秒を示します。機能針は、クロノグラフ分とクロノグラフ 1/20 秒を示します。
- 計測中にモードを変えると、クロノグラフはリセットされます。



1. モードを [CHR] にして、りゅうずの位置を ① にする
スタート/ストップ: ⑥ ボタンを押します。
 - ストップ中に ④ ボタンを押すと、押し続ける間、機能針がクロノグラフ 1/20 秒を表示します。ボタンを放すと、クロノグラフ分の表示に戻ります。
 リセット: ストップ中に、⑥ ボタンを押し続けます。

• クロノグラフ終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」にします。

アラームを使う

1. モードを [ALM] にして、りゅうずの位置を ② にする
時針、分針、24 時間針が現在のアラーム設定時刻を示し、秒針が現在のアラーム設定 (ON/OFF) を示します。
2. りゅうずを回して、アラーム時刻を設定する
 - アラーム時刻の午前 / 午後の区別は、24 時間針で確認します。
 - りゅうずを素早く回転させると、針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
3. ⑥ ボタンを押して、アラームを「ON」にする
 - ⑥ ボタンを押すごとに確認音が鳴って、アラームの ON/OFF が切り替わります。
4. モードを [TME][CAL] または [L-TM] にして、終了する
 - 選んだモードでアラーム設定時刻になると、アラームが鳴ります。
 - [TME]、[CAL]、[L-TM] 以外のモードでは、アラームは鳴りません。

アラームの ON/OFF を切り替えるには

[ALM] モードで ⑥ ボタンを押します。

アラーム音をとめる

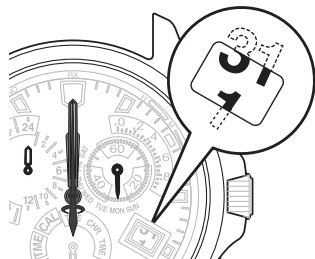
- ④ ボタンまたは ⑤ ボタンを押します。
- アラーム音は、15 秒間鳴ります。

基準位置を確認する

1. モードを [▶0◀] にして、りゅうずの位置を 0 にする

各針と日表示が動き、現在の基準位置を表示します。

- ・針と日表示が動いている間は、操作をすることはできません。
- ・正しい基準位置：
時、分、秒、24 時間の各針：12 時位置
機能針：MON
日表示：「3」 と 「1」 の間



現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。

2. モードを [TME] にして、終了する

基準位置を修正する

1. モードを [▶0◀] にする

各針と日表示が動き、現在の基準位置を表示します。

2. りゅうずの位置を 2 にする

秒針が回転したあと止まり、秒針の基準位置が修正できるようになります。

3. ⓐ ボタンをくり返し押して、修正する針 / 表示を選ぶ

- ・ボタンを押すごとに、次の順番で修正対象が切り替わります。
秒針 → 時針 / 分針 / 24 時間針 → 日表示 / 機能針 → (始めに戻る)
- ・針が少し動いて、修正対象になったことをお知らせします。

4. りゅうずを回して、針 / 表示を修正する

- ・秒針の修正は、りゅうずを右に回して行ってください。左に回して合わせることはできません。
- ・機能針は 5 回転すると日表示が 1 日切り替わります。
- ・りゅうずを素早く連続回転させると、針 / 表示が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを左右どちらかに回します。

5. 手順 3 と 4 をくり返す

6. りゅうずの位置を 0 にする

7. モードを [TME] にして、終了する